



Team Leader Training

導く権利を得るための6つの方法 - 振り返り

準備:

- 「6つの方法」を人数分
- 参加者を小グループに分ける

セッションで用いる資料:

「導く権利を得るための6つの方法」

同じタイトルのスライド

準備: このセッションはパワポスライドを用いても良いし、資料と以下の質問だけでもよい

スケジュールの提案: 60 分

内容:

1. 6つの項目に関して、以下の質問用いてグループでディスカッションしてもらう:
 - 誠実さ: リーダーが隠そうとするのはどういうものですか? あなたは何を隠したくなりますか?
 - 謙遜さ: 自分の非を認めたことがありますか? 非を認めることに対する、文化的／家族的／経験的な障壁にはどのようなものがありますか? これを簡単にする方法は何ですか? あなたが謙虚さを示すことができる他の方法は何ですか?
 - 信頼性: リーダーの信頼性が問われるタスクにはどのようなものがありますか?
 - 正しい優先順位: あなたの優先事項は何／誰ですか? 一日／週／年単位で考えて下さい
 - 惜しみなく与える: 自分の時間やリソースを惜しまない人を知っていますか? 彼らから何を学べますか? あなたは他の人に何を惜しみなく提供できますか?
 - 霊性: この項目では、受講者たちに自分を振り返ってもらうとよい。または以下のエクササイズを行う:
 - i. 想像してください: あなたはチームリーダーになってから一年後に、急に死んでしまいます。
 - ii. 周りの人に、どういう人だったと言ってもらいたいのですか?
 - iii. 自分自身の死亡記事を書いてみてください。
 - iv. オプション: 他の人に、またはグループで自分の死亡記事を分かち合ってください。その内容から、ひとつ教えられることを持ち帰るとしたらそれは何でしょうか?



Team Leader Training

2 ディスカッションを終えたら、受講者にグループの一人ひとりのために、またディスカッションで分かち合われたことについて祈ってもらう。

コーチングによるアクションポイント:

上記の振り返りから、アクションポイントのまとめページに記録したいものはありますか？